

単
元
名

～生活科～

生きものなかよし大作せん

教科書出版社名 (東京書籍)

○ 小学校 (2) 年 教科等 (生活)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等でつけたい力)

- ・動物を探したり飼育したりする活動を通して、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、それらが成長していることや、生命があることなどに気づかせる。
- ・動物へ親しみをもち、生き物を大切にしようとする心情を育む。

(学校図書館等の活用でつけたい力)

- ・資料 (本) から、生き物の特質や飼い方についての記載を見つけるなど、必要な情報を集める力を育てる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…目的に応じて資料 (本) で調べ、必要な情報を集める。
- 整理・分析…課題を解決するために調べたことをプリント、ロイロノートに書き、自分の考えを整理する。
- まとめ・表現・発信…課題に対する解決策など、整理した情報や根拠をもとに他者に伝え、学習した成果を披露する場を設定する。

○ 学習の展開 (全 10 時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印にて記入してください)

第 1 次 生きもののことを 話そう(1 時間)	・ふだんの生活の中で見つけた動物について話し合う。
第 2 次 生きものをさがそう (3 時間)	・動物を採集しに行く計画を立てる。 ・安全に気をつけながら、他の児童と協力して動物を採集する。 ・動物のために餌やすみかを整えてから、採集したときのことを振り返り、気づいたことを記録する。
第 3 次 (3) ☆ 生きものをそだて よう (3 時間)	・飼育し続けるために必要な餌やすみかについて話し合ったり、調べたりする。 <本時> ・飼育し続けるために必要な餌やすみかについて、調べたことを交流し、必要な生育環境をまとめる。 ・調べたり聞いたりしたことなどをもとに、それぞれの動物に応じた世話をする。
第 4 次 (3) ☆ 生きもののことをつ たえ合おう (3 時間)	・これまでの飼育活動を振り返り、グループごとにまとめる。 ・これまでの飼育活動について、他の児童と伝え合う。

(本時 5 / 10時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
・身近な動物を飼育する方法を調べ、関心を持たせる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
10	1. 前時の活動を振り返る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">虫についてしらべよう。</div>	・採集した虫を飼うにはどうすればよいのかを考えさせ、調べる目的を明確にする。
20	2. 虫の飼育について調べる。 ・本から情報を見つけ、該当箇所をタブレットで撮影し、ロイロノートの提出箱へ入れる。	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">ブックトラックにある本や学校図書館で借りた本を活用して調べる。</div> ・飼育に関する情報を見つけるよう声をかける。 ・写真だけでなく、自分の言葉を書いてもよいことを伝える。
10	3. 調べた情報を交流する。 ・写真を見比べながら、虫の餌や住みかや特徴等に気づく。	・テレビ画面に写すのと同時に、タブレットでも画面配信をする。
5	4. まとめをし、次時につなげる。	・次時は、調べた情報をより見やすく分類することを伝える。

図書館活用ポイント

【写真1】



【写真2】

